

第2回日 ASEAN 国際犯罪閣僚会議（AMMTC+日本）

共同声明

- 1 国境を越える犯罪と闘う責任を負う我々ASEAN メンバー国及び日本は、2015 年 10 月 1 日、マレーシアのクアラルンプールにおいて、第2回日 ASEAN 国際犯罪閣僚会議（第2回 AMMTC+日本）を開催した。閣僚会合に先立ち、2015 年 9 月 28 日に第2回日・ASEAN 国際犯罪閣僚会議のための高級実務者準備会合が行われた。
- 2 我々は、2015 年 6 月 10 日、カンボジアのシェムリアップにおいて開催された第12回 ASEAN+日本高級実務者会合の成果を確認した。
- 3 我々は、時々刻々と変化する脅威を防止し、これに対処するため、既存の協力を更に強化する必要性を含め、テロ及び国境を越える犯罪対策における日・ASEAN 協力に関する共通の関心について意見を交わした。
- 4 我々は、テロと闘う意図を改めて表明するとともに、各国のテロ対策能力の向上及び関係国間の協力の重要性を確認し、日 ASEAN テロ対策対話を含むテロ対策に関するフォーラム、セミナー等を通じて、テロ対策関係者間の対話の促進及び情報・知識・経験の共有を強化する必要性を強調した。
- 5 我々は、サイバー犯罪は、犯行の手口がますます高度化・複雑化し、地域の重大かつ顕著な脅威となっていることに留意し、ASEAN と日本が、かかる脅威に的確に対処するために連携を深化させる重要性を強調した。我々

は、2014 年 5 月に初開催された日 ASEAN サイバー犯罪対策対話を歓迎し、これが当該分野における ASEAN と日本の協力の基盤となることを期待するとともに、各国のサイバー犯罪対策能力向上に向けて取組を加速化させていくことで一致した。

6 我々は、拉致問題等国際社会における人道上の問題を解決することの重要性を強調した。

7 我々は、2015 年 9 月 28 日に開催された日・ASEAN 高級実務者準備会合で採択された「テロ及び国境を超える犯罪と闘う協力のための SOMTC+日本ワークプラン（2015-2017）」を確認した。我々は、今後、同ワークプランに従い、日 ASEAN 統合基金（JAIF）を活用したプロジェクトの実施を含め、これまでの取組を継続・強化することに加え、情勢及びニーズに応じた効果的な取組を推進していくことの重要性を強調した。

8 我々は、第 2 回日・ASEAN 国際犯罪閣僚会議の共同声明を採択した。

9 我々は、2017 年にミャンマーで第 3 回日 ASEAN 国際犯罪閣僚会議を開催するという、ミャンマーからの寛大な申し出を歓迎した。

10 我々は、マレーシア政府及びマレーシア国民の暖かいホスピタリティと会議のためになされた素晴らしいアレンジメントに深い感謝の意を表した。また、我々は、ASEAN 事務局による調整及び支援に感謝の意を表した。